



8

A

産業の特色②

氏
名

組 番 得 点

/ 50

1 〈日本の産業分類/日本の農業・林業・漁業〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 工業は第何次産業に分類されるか。
- (2) 大都市の近郊^{きんこう}でさかんな、大消費地^{だいしょうち}向けに野菜などを生産する農業を何というか。
- (3) 農作物の成長を遅らせて出荷時期をずらす工夫^{くふう}をした栽培^{さいばい}方法を何というか。
- (4) 稚魚^{ちぎょ}や稚貝^{ちがい}を放流^{はうりゅう}して、沿岸^{えんがん}の漁業資源を増やす漁業を何というか。

1 (各5点×4)

(1)	第 次産業
(2)	
(3)	
(4)	

2 〈日本の工業〉 次の文中の〔 〕から、最も適当な語句を選んで答えなさい。

- (1) 愛知県・三重県に広がる〔京浜 中京〕工業地帯は、輸送機械を中心とする機械工業がさかんである。
- (2) 九州地方北部から関東地方にかけて、〔太平洋ベルト 工業団地〕とよばれる帯状^{おびじょう}の工業地域が広がっている。
- (3) 1980年代に外国との間に生じた、貿易の不均衡を原因とする問題を〔貿易摩擦^{ぼうえきまっさつ} 加工貿易^{かこうぼうえき}〕という。
- (4) 日本企業の工場は、賃金^{きんぎん}の安い労働力を求め、〔西アジア 東南アジア〕などに進出している。

2 (各5点×4)

(1)	工業地帯
(2)	
(3)	
(4)	

3 〈日本の商業・サービス業/変化する産業〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 第3次産業のうち、医療・福祉、教育などがふくまれる産業は何か。
- (2) 近年、第1次産業の就業者が、第2次産業や第3次産業も手がけることが増えている。このような取り組みを何というか。

3 (各5点×2)

(1)	
(2)	

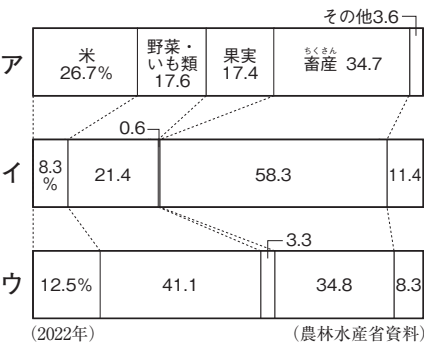


産業の特色②

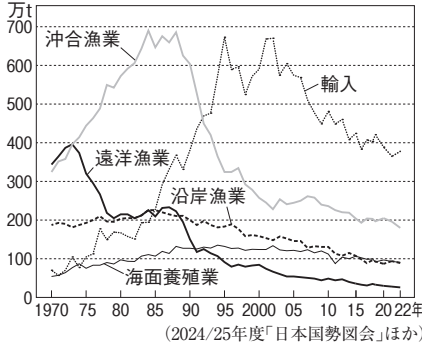
氏名	組番	得点
		50

1 次の資料を見て、あとの問いに答えなさい。

資料Ⅰ



資料Ⅱ



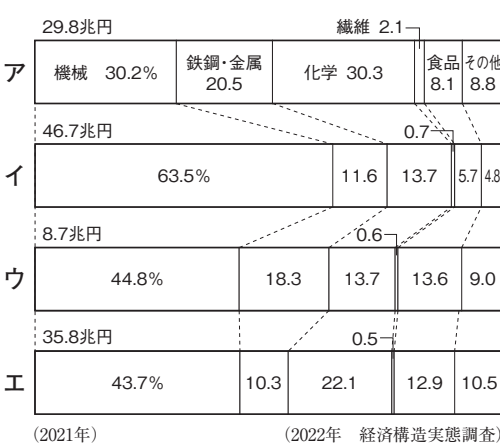
- (1) 資料Ⅰ中のア～ウは、北海道地方・東北地方・関東地方のいずれかの農業産出額の内訳を示している。①北海道地方、②関東地方にあてはまるものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。
- (2) 和歌山県、愛媛県、静岡県が生産量(2022年)の上位3県である農産物を、次の〔 〕から選んで答えなさい。
- 〔 もも りんご 米 じゃがいも みかん 〕
- (3) 日本は、飼料などの多くを輸入に頼っており、〔 〕率がひじょうに低い。〔 〕にあてはまる語句を漢字4字で答えなさい。
- (4) 資料Ⅱは漁業別の漁獲量の変化を示している。1970年と2022年を比べて、最も漁獲量が減少した漁業を資料Ⅱ中から選んで答えなさい。

1 (各5点×5)

①	
②	
	率
	漁業

2 右の資料を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 資料中のア～エは、京浜工業地帯・中京工業地帯・瀬戸内工業地帯・北九州工業地帯のいずれかの工業出荷額の内訳を示している。①京浜工業地帯、②北九州工業地帯にあてはまるものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。



- (2) 半導体など、生産に高度な技術が必要な製品をつくる産業を何というか。
- (3) 次のうち、産業別人口に占める第3次産業の割合が最も高い県を選び、記号で答えなさい。
- ア 広島県 イ 長野県 ウ 沖縄県 エ 青森県
- (4) (3)の県では、なぜ産業別人口に占める第3次産業の割合が高いと考えられるか。関係のある産業を明らかにして、簡単に説明しなさい。

2 (各5点×5)

①	
②	
	産業